

Popoki



Newsletter

No.171 2019.11.27

ronniandpopoki(at)gmail.com

<http://popoki.cruisejapan.com>



11月だ！ポーポキはきのこなどの秋のごちそうや紅葉が好きです！夜が寒くなってくると毛布にくるまって寝ます。あなただったら寒い夜はどのようにして暖かくしますか？

Popoki's Hot News!



Coming up!

「ポーポキと一緒に平和と健康を考える」

12月21日に決定！

兵庫医療大学 地域連携推進センター (p.6をご参照)
ポー年会も21日！ワークショップのあとに開催します。
お待ちしております！

「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのチュヌ・ラナハット・ハティ(アスタにゃんのお母様)は、次の「一言の平和」を送ってくれました。

「私は毎朝、朝のプージャの時間(ヒンドゥー教の瞑想と祈りの時間)に平和を感じます。私はこの時間の間は雑念を全て手放します。また、私の子どもたちがうまくいっていることや、彼らがそれぞれの夢を叶え、目標を達成できていることを思うと平和を感じます。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？

ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !

ポーポキの「平和と健康を考えるワークショップ」が延期されました！

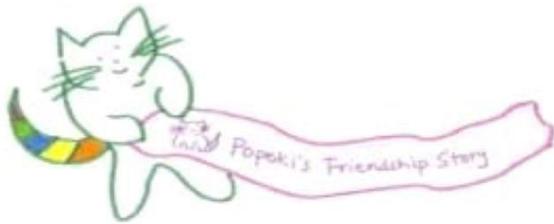
10月21日に開催する予定の「ポーポキと一緒に平和と健康を考えるワークショップ」は、台風19号のために延期になり、12月21日に開催することになりました。この台風は各地に多大な被害をもたらしました。2011年の大震災に被害を受けた地域も含まれており、生活がやっと落ち着き始めたところで二度目の被害となりました。皆様の一日も早い復興をお祈りしています。

関西では台風19号のときに警報が出たり電車が止まったりして、各メディアに速報が出て緊張感が高まっていました。しかし、緊張の割には被害が少なかったこともあり、「やりすぎ！」という声もあります。あなたはどう思いますか？

私たちは、「参加予定者にとって危険かもしれない」と思ったらやめておくべきだと思っていたので、ポーポキのプログラムを延期しました。がっかりしましたが、その判断は正解だったと思っています。もしものことを考えるともちろんそうです。でも、理由はもう一つあります。ポーポキは、「安全・安心の文化」というものをみんなと一緒につくりたいと思っているのです。みんなにとって安全で安心できる環境をいつでもどこでもつくるように努力します。一人ではできないことですね。みんなが協力しあってつくるものです。

接近する台風にどのようにすればみんなの安全を守ることができるのか。あなたはどのようにときに避難するのか。どのようにときに外出を控えるのか。これを機会にみんなで考えましょう。台風19号は過ぎ去ったけれど、次の危険は必ずきます。もしかして、近いうちに。





Popoki's Interview

さとにゃんとろにゃんは、11月15日～17日まで、大好きな大槌町に行ってきました。今年の2月以来、復興が進んでいるかが気になるし、懐かしい友たちに会いたい。そして2020年2月にお邪魔するための打ち合わせも。もう一つ、行く前から気になっていることがいくつかありました。東北も、この夏の台風19号で被害を受けているらしいのに、さとにゃんとろにゃんの住んでいる町のニュースでは、大槌町の被害のニュースはあまりありません。みんなは本当に大丈夫かなあ。

毎回、色々な方がいろいろな話をしてくれます。インタビューをするときも、おしゃべりをするときも、いろいろな場面で大槌の「復興」が話題になります。今年の2月に訪れたとき、もうすぐ開通する三陸鉄道のことが度々話題に上りました。今回は、別の意味で話題になっていました。

<電車の話>

(2019年2月訪問中に、大槌駅に向かう試運転中の三陸鉄道リアス線の車両)



今回は、行きか帰りに 3 月に全線開通した三陸鉄道リアス線も含めて全部電車で行こうと計画しました。でも、どうもリアス線は止まっているようです。

今年の 2 月に大槌町に行ったときに、3 月から開通する試運転が行われていたのに。

「応援しなくっちゃと思って、3000 円のチケットを 2 回も買って、未だ残っているのに！！」

「私も！！せっかく開通して、嬉しいからできるだけ利用していたのに…」

「開通したと思ったら、またダメになって開通のめどが立たないって言うのは何だか情けないわあ。」

「来年の 3 月ぐらいに通るらしいと言うけれど、大丈夫なのかしらねえ。」

「せっかく通ったのになあ…。もの凄く残念！！」

ひよっこりひょうたん島をかたどった大槌駅周辺の花壇の植え替えが行われていました。

駅の回りに、食べ物屋さんなど、街ができつつありました。

いつたくさんの人が利用しても良いような準備はできていました。

でも、踏切は通行止めになったまま。

<ワールドカップラグビーの話>

釜石は昔からラグビーが有名なところ。鵜住居という所にラグビー場もできて、今年のワールドカップラグビーの試合も行われました。でも、その試合も 1 試合は台風で流れてしまいました。

「このあたりは、昔からラグビーが盛んで、私の小学校の頃は男子はみんな体育の授業でラグビーをしたんだ。ラグビーは、全ての人が活かされるスポーツで、足が遅くて身体も小さい私でも、ちゃんとポジションがあったんだ。」

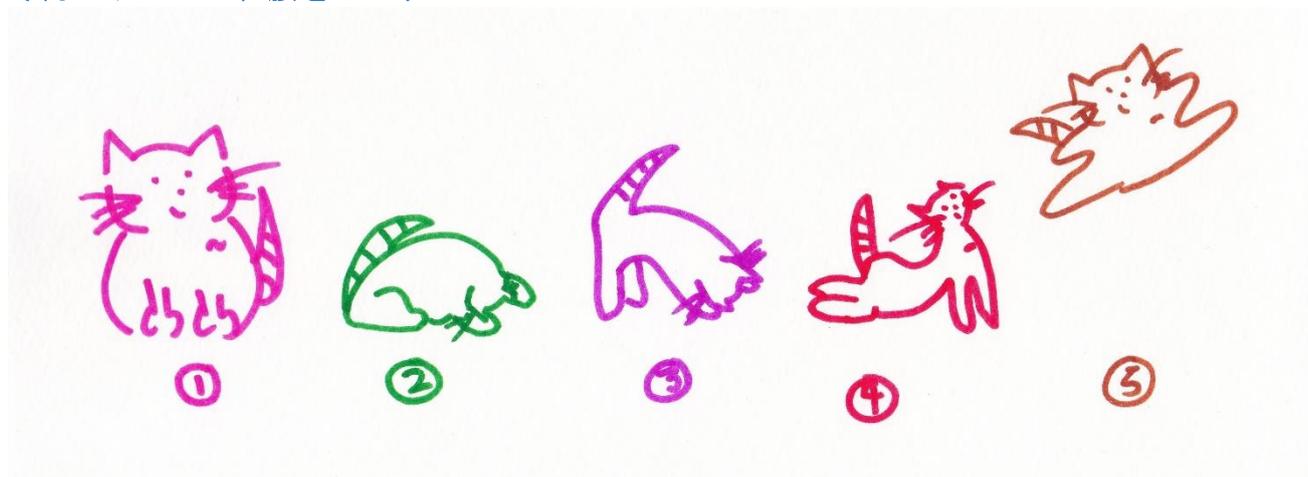
「今年の 2 月から旅館業を始めて、ワールドカップラグビーの関係者のインドの方が泊まってくれた。けれど、その人たちはベジタリアンで、どんなものを出せば良いのか分からなかった。ラグビーの試合が台風で流れたときに、その人たちと一緒に過ごして、なにを食べるのかを教えてもらい、今では私もベジタリアンになりました。これから、ベジタリアンの方が来ても大丈夫！！」



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 139

今月のテーマは、腰をのばす！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. では、小さくなりましょう。腰をまる〜くしてね！
 3. 次は、手を床に残しながら、お尻を上げましょう。足をのばして立つか、膝を曲げたままのばしましょう。
 4. 最後に足をうしろへのばしながら、腕を縦にのばし胸を張りましょう。
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会： 12月21日@ポー年会！ 17:00～ （イベントの後）



12.21 平和と健康ワークショップ 兵庫医療大学 14:00～16:00 (さとにゃん)

12.21 ポー年会！ イベント終業後。三宮周辺。参加希望者にご連絡ください！

2020.1.22 震災復興支援・災害科学研究推進室第8回シンポジウム : 神戸大学百年記念館 六甲ホール 12:30～ ポーポキもですよ！

2020.2.7(夜)～ ポーポキ友情物語活動@大槌町

ポーポキの友だちからのおすすめの絵本

『りょうくんのすすむみち—学校に行けない君たちへ—』作・絵 かねしろ みゆき、学研2019年。

大槌町 『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』 監修 大槌町教育委員会、ほか。2019年7月。

12.21 !

平和と健康について話そう！

兵庫医療大学 地域交流プロジェクト *9th Peace and Health
Workshop @HUHS*

ポーポキピースネットワーク

第9回ワークショップ 「健康って、なに色？」

Workshop: "What color is Health?" @ Hyogo University of Health Sciences



あなたも 平和のねこと一緒に
健康と平和について
感じたり、考えたりしませんか？

平和って何だろう？健康って何だろう？

普段何気なく聞いたり見たり感じたりしていること。

ねこのポーポキと一緒に平和や健康の観点から暮らしを見直してみませんか？

あなたの健康づくりは、なに色？みんなで一緒に考えてみよう！！



スケジュール Program

- 
- 13:30 受付 Registration
 - 14:00 「ポガ」タイム Poga ※ポガ：ポーポキのヨガ
 - 14:05 ワークショップ①「ポーポキ、健康って、なに色？」
Workshop 1: Popoki, what color is health?
 - 14:30 散策して平和と健康、元気、安全・安心を探そう *雨天は室内で決行
Walk outside and look for peace and health, genki, safety and relief. *It will be held indoors if rainy
 - 15:10 ワークショップ②「あなたの避難袋は、どんな味？」
Workshop 2: What flavor is your emergency kit?
 - 15:50 まとめ、発表 Conclusion, presentations
 - 16:00 解散 Dismissal

日時 2019年12月21日(土曜日)

14:00~16:00

場所 兵庫医療大学 地域連携実践センター

対象 どなたでも参加できます。Open to all

定員 30名 30 participants

会費 100円

申込方法 FAX(裏面)にてお申し込み下さい。Registration: Fax (see the reverse side)

問合せ先 兵庫医療大学 地域連携実践センター HUHS Community Outreach Center

電話 080-6204-8793(受付時間:平日9時半~16時)

担当者 兵庫医療大学薬学部 桂木聡子 For information contact Satonyan



Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー：

<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしまど52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ！」<http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』（貝原加奈 2014.4.25 28面）
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』（2013.8.23 朝刊 地域経済 8面）
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』（2013.8.7 朝刊 22面）
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』（2013.2.16 夕刊 4面）
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29（「今、平和を語る」、夕刊、1面）
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に9条がある」NO : 66 2012年5月12日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21（兵庫・29面）
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19（伝える1・17 3・11、22面）
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」（連載）とさぼりライフ第19号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ：こくさいのまで⑮(パレスチナについて)」『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界：被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』（日本汎太平洋東南アジア婦人協会）No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243（関西外大通信）
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第35号 2009.6（北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」）「新刊紹介：『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」（斎藤雅志）神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色？」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色？」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか？」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ！！プロジェクト・メンバーの宇宙賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全30条 イラストで表現 地元ゆかり 6名がパネル制作」2008.10.8 10





私にとってポーポキ

エマニュエル・ハルナ

アフリカ以外の子どもたちにとっては、アフリカは様々な種類の動物が見られる所だと考えます。アフリカには確かにたくさんの野生動物やその国の動物がいます。でも、ポーポキは一般的なアフリカの家庭で飼われていないので、友だちになれないかもしれません。アフリカで生まれ育った、アフリカ人として私は、日本に来てから考え方が変化しました。ポーポキの守護神、ろにゃん教授に会い、何もかもが変わりました。

私は突然にポーポキを恋しく思っていることに気がついて、そして、いつもポーポキやその友だちに会いたいと思うようになりました。この新しい経験で、平和とは肌の色や、ジェンダー、言語、宗教にかかわらず寛容な社会を作ることだと気がついたのです。

いつか近いうちに、ポーポキの友だちとして、この素晴らしい経験をアフリカに持ち帰りたいと願っています。この経験をみんなと共有すれば、地球上の天国を実現できます。私にとって、ポーポキとは寛容であり、受け入れることだと思います。



ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!